

7 アスベストの調査結果

(1) 調査の概要

ア 目的

各種建材等に使用されているアスベストについて、住宅地域や商工業地域、幹線道路沿線における大気環境中の濃度を把握するため、測定を実施している。

イ 調査方法（試料捕集）

(ア) 調査期間

調査地点ごとに平日昼間の連続する3日間

(イ) 捕集時間

1日につき、流速10L/分で10時から16時のうちの連続4時間通気して捕集する。

(ロ) 捕集高

地上高約1.5m

(ハ) 捕集方法

吸引ポンプ、メンブランフィルターを用いて捕集する。

(2) 調査機関

鹿児島県、鹿児島市

(3) 調査結果(令和4年度)

地域区分	調査地点	採取期間	アスベスト濃度(本/L)	
			範囲	幾何平均値
住宅地域	霧島局 (霧島市国分中央五丁目)	R4.11.30 ～ 12.2	<0.18	<0.18
	鹿児島市武岡二丁目	R5.2.1 ～ 2.3	0.24 ～ 0.30 ^{注)}	0.26 ^{注)}
幹線道路沿線	薩摩川内自排局 (薩摩川内市御陵下町)	R4.11.30 ～ 12.2	<0.18	<0.18
廃棄物処分場等	廃棄物処分場周辺地域 (鹿児島市四元町)	R5.2.1 ～ 2.3	0.078 ～ 0.29 ^{注)}	0.16 ^{注)}

- 備考
- ・特定粉じん発生施設の敷地境界における基準は、10本/Lである。
 - ・幾何平均値を求める際には、検出下限値未満については、検出下限値で算出した。
 - ・調査地点が鹿児島市内のものについては、鹿児島市が調査を実施している。

注) 総繊維数濃度(本/L)を記載。